

2018年5月13日(日曜日)

## ゆめプラ サロンコンサート2018「海賊-ヴァイキング-」

《アンケートより》

- ・Super Sugoi!! パイレーツオブカリビアンの場面が思い浮かんだり、港の酒場にいるような感覚になって、とても楽しく力強い歌声やせつない音楽を堪能しました。(30代女性)
- ・観客参加型でとても楽しかったです。ありがとうございました。(40代女性)
- ・シンプルなりズムとメロディーは歌の意味がわからなくても心の中にスーッと入っていくようで心地良かったです。広大な自然の中で生まれた舟歌は力強くもあり、優しくもあり、すてきでした。(50代女性)
- ・潮のおいがしてきそうな感じだ。(60代女性)
- ・男性なのにやさしい歌声とハーモニーすばらしかったです。会場の盛り上げ方もお上手なのに感動的でした。(60代女性)
- ・ヴァイキングたちの美しい歌声が疲れた心にひびき、元気になりました。そばくですばらしかった。(60代女性)
- ・すてきな歌声でした。言葉はわからなくても胸にひびきました。ありがとう!!(60代女性)
- ・楽しい時間を過ごせました。男声合唱の力強さの中にある哀愁も感じられ、心にしみました。素晴らしい!!(60代女性)
- ・言葉は通じなくても心に響き、一緒に楽しめるのが音楽なんだと実感しました。会場の一体感が素晴らしい。(60代男性)
- ・海の男の歌声って力強く澄んだ声でとても素晴らしい。初めてのフィッシャーマン・コーラスでしたが又、聞きたい!! と思いました。メンバーの皆さんのフレンドリーな笑顔がやみつきになりそう(70歳以上女性)
- ・一杯飲みながら雰囲気を楽しませていただきました。(70歳以上男性)

《担当者より》

正面に大きな旗を掲げ、海の男たちがずらっと並ぶ。素朴で力強い船乗りの歌や、海で亡くなった仲間を悼む哀愁に満ちた歌、家族や恋人を想う歌。ノルウェーの船乗りの伝統歌がほとんどだったにもかかわらず、歌を通して彼らの心が伝わって来ました。お客さまは、立ち上がって手拍子をしたり、掛け声をかけたり、一緒に歌ったり。飲み物やつまみを持ち込んでいただいたので、響きホールは、まるで港の酒場のよう。異国の雰囲気満ちたライブを、皆さんに堪能していただけたようで何よりです。



2018年6月6日(水曜日)

## オカリナ七重奏団G.O.B. -ゴブ-

《アンケートより》

- ・とにかくハーモニーがすばらしく、正確。指の動きも早く、私のやっているオカリナと同じとは思えないくらいすばらしい。大変な練習量だろうけど…少しでも近づきたいです。(60代女性)
- ・オカリナの合奏初めて聞きました。一つの音のように、小鳥がさえずっているように、馬のひづめの音のように、人のささやきのように、すばらしかったです。(60代女性)
- ・同種の楽器で様々な演奏ができるのが驚きでした。この音は、どの人が出しているの?と探すのが面白く、あきませんし、忙しい(?)ですね。口笛、水笛、箏笛、鳥の音…いっぱいありがとうございます。楽しかったです。又、来て下さいネ。(70歳以上女性)
- ・オカリナは遠くからそっと聞こえてくる音と思っていた。高音の力強い響き、低音の包み込む様なソフトな広がり。どこか陶器の音がする。(60代男性)
- ・これもオカリナ?あれもオカリナ?初めて見る形のものもありとても興味深かったです。(70歳以上女性)
- ・オカリナの演奏を聴くのは初めてです。こんなに豊かな表現ができることに驚きました。オペラの曲が聴けて嬉しかった。(70歳以上女性)

《担当者より》

響きホールならではの、間近で生の音でオカリナのハーモニーをお届けできたことに多くのお客さまにご満足頂けたのではないかと考えています。

オカリナを自分もやっているというお客さまが多くいらっしゃり、G.O.B.メンバーの素晴らしいテクニックに感動して頂き、逆にオカリナ初心者のお客さまには、オカリナのイメージを覆すほどの豊かな表現を味わって頂けたのが良かったです。

